

2016年3月24日
イオンリテール株式会社

イオンスタイル今治新都市の従業員が開店に向け 3月24日(木)「認知症サポーター養成講座」を開催

3月24日(木)、イオンスタイル今治新都市(店長: 宝諸 徳久^{ほうしよ なるひさ})は、4月23日(土)の開店に向け、当店で働く従業員約400名への「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

イオンは、2007年より厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症の取り組み(※下記ご参照)に、グループを挙げて参画してきました。

イオンスタイル今治新都市においても、従業員が認知症への正しい知識を学び、お客さまを的確にお手伝いできるホスピタリティ溢れる認知症サポーターとなるよう努め、お買物を楽しんでいただける環境を整えていきます。

この度の「認知症サポーター養成講座」では、今治市職員の方2名を講師としてお招きし、イオンが「地域ケア政策ネットワーク」とともに独自に制作したテキスト「認知症サポーター養成講座 スーパーマーケット編」を活用し、ロール・プレイングでの講習を実施しました。この講座により、認知症サポーターの数はグループ合計で延べ約58,000人になっています。

イオンは今後も認知症の方やご家族をサポートする取り組みを拡大し、地方行政や地域の皆さまとともに、安心して暮らせるまちづくりをめざしてまいります。



(※注) “認知症になっても安心して暮らせるまちをめざす”ため、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」は協働して、「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」キャンペーンを2005年より開始しました。認知症を正しく理解するための講座(「認知症サポーター養成講座」)を開催し、受講者(サポーター)を養成しています。

【記】

イオンスタイル今治新都市「認知症サポーター養成講座」について

1. 日 時：2016年3月24日(木)
2. 場 所：今治地場産業振興センター
(今治市 旭町 二丁目 3-5))
3. 講座内容：①今治市の認知症に対する取り組み
②認知症サポーターの役割
③認知症の理解
④認知症の方への接し方 等
4. 受講者：イオンスタイル今治新都市
従業員約400名



以上